

研究機関名：誠愛リハビリテーション病院

研究課題名 高次脳機能脳障害が脳血管障害患者の自立歩行に及ぼす影響
研究期間 平成 27 年 4 月 ～ 平成 28 年 3 月
対象材料 診療情報（基本情報、理学療法評価情報、作業療法評価情報、機能的自立度評価情報） 上記材料の採取期間 平成 26 年 4 月 1 日から平成 27 年 3 月 31 日にかけて
意義・目的 脳卒中片麻痺患者の歩行を自立と判断する過程の中で、転倒、衝突などの危険から患者を守る義務があるのと同時に、生活場面で自立を目標とした活動の幅を広げていくことが必要である。その中で高次脳機能障害を伴った場合、身体機能が良くとも転倒を起こす危険から、自立歩行が阻害されることがある。本研究は高次脳機能が自立歩行の可否にどのように関わるか、調査を行う。
方法 平成 26 年 4 月 1 日から平成 27 年 3 月 31 日までに当院回復期病棟(2 病棟) に入院していた脳血管障害患者の診療情報から後ろ向き臨床統計を行う。
本研究の問い合わせ窓口 誠愛リハビリテーション病院 リハビリテーション部 理学療法士 島袋 匡史 〒816-0956 福岡県大野城市南大利 2 丁目 7-2 TEL 092-595-1151 FAX 092-595-1199 E-mail kenkyu@seiai-riha.com